

週報みえぎよれん

★浜に身近な話題をお届けする関係者向けミニ情報誌★

編集・発行

JF 三重漁連指導部

TEL:059-228-1205

FAX:059-225-4511

本紙は三重漁連ホームページ (<http://www.miegyoren.or.jp/>) での閲覧を推奨します (PDF ファイル)。

平成 30 年度三重県青さのり養殖研究会

-11/28(水)三重県松阪庁舎にて-



11 月 28 日(水)、三重県青さのり広域水産業再生委員会は、松阪庁舎にて平成 30 年度三重県青さのり養殖研修会を開催した。

本研修会は、生産者、漁協・漁連、青のり生産流通推進委員会および県市町等と連携し、養殖・生産技術の向上、活動内容の実施報告、意見交換を行うことを目的としている。

当日は海苔問屋と県研究員を講師とし、生産者、漁連・漁協職員、県・市町担当者等関係者ら約 100 名が参加した。

広域再生委員会事務局（三重漁連指導部）より「広域浜プランについて」、購販事業部のり海藻課より「今漁期の対策等について」の説明が行われ、三重県水産研究所主査研究員岩出将英氏より「三重県の青さのり養殖における

現状と課題」、(株)橋本屋徳兵衛の印南智夫部長、国見健一工場長、伊勢乾物(株)の笠井敬太専務取締役により「需要動向について」の講演が行われた。

一昨年頃から高騰していた青さのりの価格が安定し、消費者が求めやすくなった今、さらに消費を拡大するため、更なる品質の向上・ブランド力の強化が求められていることを再確認し、今後の生産にどう生かしていくかが今後の課題となる。

2018 年度浜の活力再生プラン

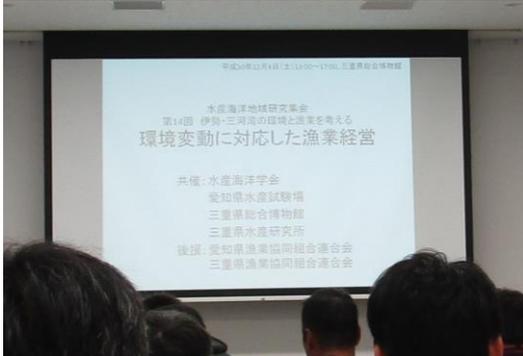
推進ブロック会議 -11/29(木)東京にて-

11 月 29 日(木)、Learning Square 新橋(東京)にて、2018 年度浜の活力再生プラン推進ブロック会議が開催された。

本会議は、各都道府県間で情報を共有することにより浜の活力再生プランの成果や課題を認識するとともに、優良事例の全国への周知・普及を図ることを目的に JF 全漁連が主催している。

浜の活力再生プランについて、水産庁より 2017 年度達成状況報告や 2019 年度予算についての説明が行われた他、城ヶ島地区地域水産業再生委員会（神奈川県）、魚津沿岸漁業再生委員会（富山県）、越前地区地域水産業再生委員会（福井県）の事例報告が行われた。

水産海洋地域研究集会
第 14 回伊勢・三河湾の環境と漁業を考える
 -12/8 (土) 三重県総合博物館にて-



12月8日(土)、三重県総合博物館(津)にて、水産海洋地域研究集会「第14回伊勢・三河湾の環境と漁業を考える-環境変動に対応した漁業経営-」が開催された。

本シンポジウムは、三重・愛知の漁業の現状と課題を整理するとともに、環境に対応した漁業経営の最新事例を情報共有し、今後の漁業・研究の方向性について展望することを目的に、開催されている。

今年度は、三重・愛知県職員、東京海洋大学工藤貴史准教授を講師として、テーマ1「現状と課題の整理」では、伊勢湾における三重県漁業の現状と課題、伊勢・三河湾における愛知県漁業の現状と課題、環境変動による地域漁業の変容と対策課題の3題、テーマ2「環境変動に対応した漁業経営の具体例」では、複合型漁業の可能性～ヒトエグサ養殖の導入～、新規藻類養殖の取り組み～スジアオノリ養殖技術の確立～、船びき網漁業と貝類・藻類養殖業による複合経営化の取組例の3題が発表された。

みえぎよれん年末即売会開催!
 -12/28(金)～29(土)のり流通センター-



今年も、みえぎよれんのり流通センター(松阪)で、「みえぎよれん年末即売会」を開催します!

冷凍食品や・鮮魚をお値打ちに購入できる他、新のりをはじめ各種海藻類を大特価で販売予定ですので皆様ぜひ足を運んでみてください。

【主な予定】

○12月13日(木)

黒のり共販初市

(みえぎよれんのり流通センター)

○12月16日(日)

シーフード料理コンクール

(東京・代々木)

○12月27日(木)

みえぎよれん販売 年末即売会

(三重県サンアリーナ)

本文の無断転載・転用等は固くお断りします。